

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名	田島祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄	北海道 - 207
分水嶺区分:	H077十石峠～H078音更山～石狩岳分岐	(3) 山行日:	2005年	7月	3日	(4) 天候	晴のち曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL 中谷秀子	13657	神埜和之	12997	鈴木和夫	13172		
SL 大崎勝子	13269	漆崎 隆	13040	金首 朗	会友		
助田陽一	12995	漆崎裕子	13041	石田栄子	会友		
助田梨枝子	12996	田島祥光	13058				
計				11名		計	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ユニ石狩岳登山口～H077十石峠～H078音更山～石狩岳分岐～シュナイダーコース～石狩岳登山口												
アプローチ:	帯広～糠平～三国峠～ユニ石狩岳登山口(前泊)往復、札幌～旭川～層雲峡～ユニ石狩岳登山口(前泊)往復												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	ユニ石狩岳登山	石狩岳	143	3	15.00	43	34	45.09	1,124.4		5:55		(10)
分水嶺到達点H077	十石峠	"	143	4	7.98	43	33	31.30	1,581.2	7:30	7:50	A-2	(9)
H078	音更山	"	143	2	7.34	43	33	42.39	1,931.9	10:30	11:20	A-2	(9)
分水嶺離別点	石狩岳分岐	石狩岳	143	1	51.18	43	33	2.34	1,765.8	12:15	12:30	A-2	(10)
歩行終了点	石狩岳登山口	"	143	3	48.29	43	31	44.70	807.0	15:15		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):												7時間25分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H078	音更山	1	南	良好	M36.05.27撰点

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点


(9) 水および植生に関連した特記事項

十石峠から音更山まではコマクサ、コケモモ、エソツツジなど25種ぐらい、あとはハエマツ、ミヤマハンノキ、ダケカンバ等 音更山から石狩岳分岐までは低いハエマツとガレ場にコマクサが沢山自生しているほかに高山植物が数種類

(10) その他の特記事項

台風の影響による針葉樹の大木がところどころ倒れ登山道をふさいでる 分水嶺踏査の前日7月2日に下山する場所石狩岳登山口に車2台おいて、ユニ石狩岳登山口でキャンプする

(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: